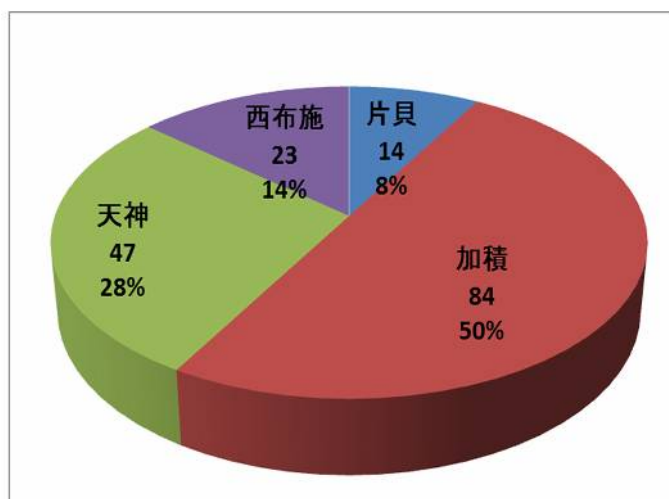


## 魚津市立片貝・吉島・西布施小学校統合校校名募集結果(平成26年12月12日)

募集期間	平成26年11月1日から11月30日まで
応募件数	168件
募集方法	片貝、加積、天神、西布施地区へ応募用紙を全世帯配付及び回覧板にて周知 片貝小、吉島小、西布施小の児童を通じて保護者へ配付、児童センターに配置 片貝、加積、天神、西布施の各地区公民館及び地域内6保育園に応募用紙を配置

## 地区別応募状況



地区別の応募状況は、加積地区が84件と最も多く、半数を占めた。なお、そのうち42件は小学生(区域外通学の2名含む。)の応募であった。

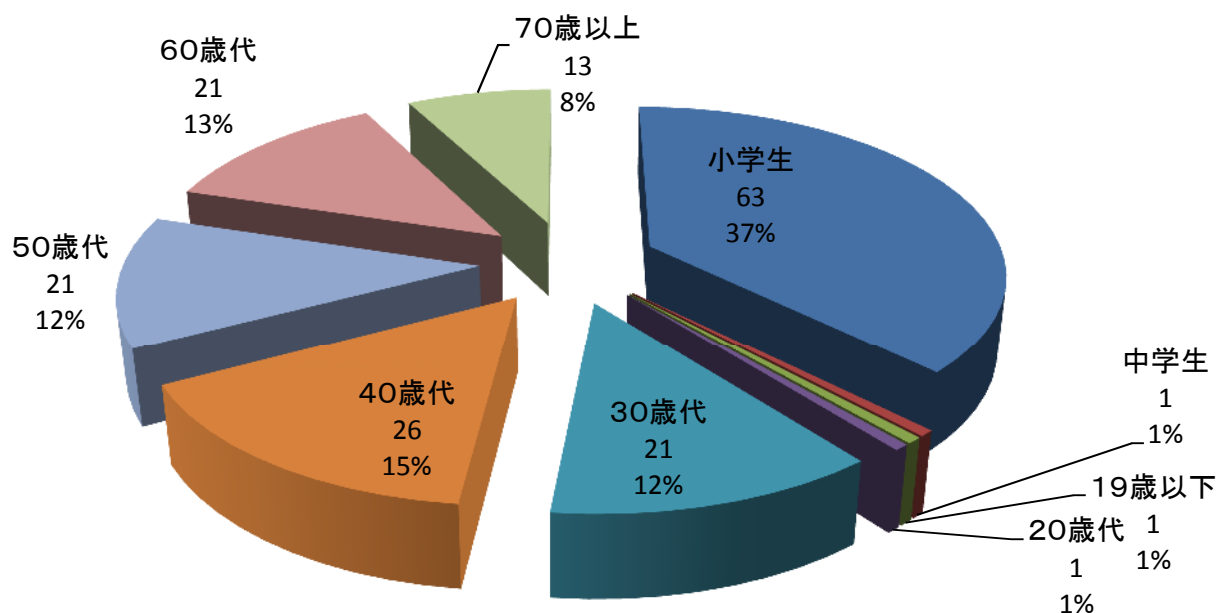
次いで、天神地区の47件(28%)、西布施地区の23件(14%)、片貝地区の14件(8%)となっている。

## 年代別応募状況

年代別では、小学生が最も多く63件(37%)となっており、次いで40歳代の26件(15%)となっている。40歳代が多いのは、児童の保護者の関心が高かったためと思われる。

そのほかの年代では30歳代、50歳代、60歳代は、それぞれ21件(12.5%)と同数となっており、70歳以上からも13件(8%)の応募があった。

中学生、19歳以下、20歳代からの応募は各1件のみであった。



## キーワード別の分類

応募のあった校名案をキーワードで分類してみると下表のような結果であった。

一番多かったのは「東」で、魚津東部、東部、東部第一、東などの校名で47件あった。次いで、「かづみ・加積」で、加積、かづみ、かづみ野、かづみの里など32件であった。「りんご」については、25件中16件が小学生からの応募であった。また、豊かな自然や特産の果樹等をイメージして「里（郷）」を使用した校名が21件、片貝川、布施川等の清流をイメージした「清流・水・川」関係が17件であった。現在の「学校名や地区名の一部等を使用」した校名案も17件あった。これらの分類に属さない「その他」は27件である。

なお、複数の分類にカウントした校名案があるため、合計は応募件数に一致しない。

